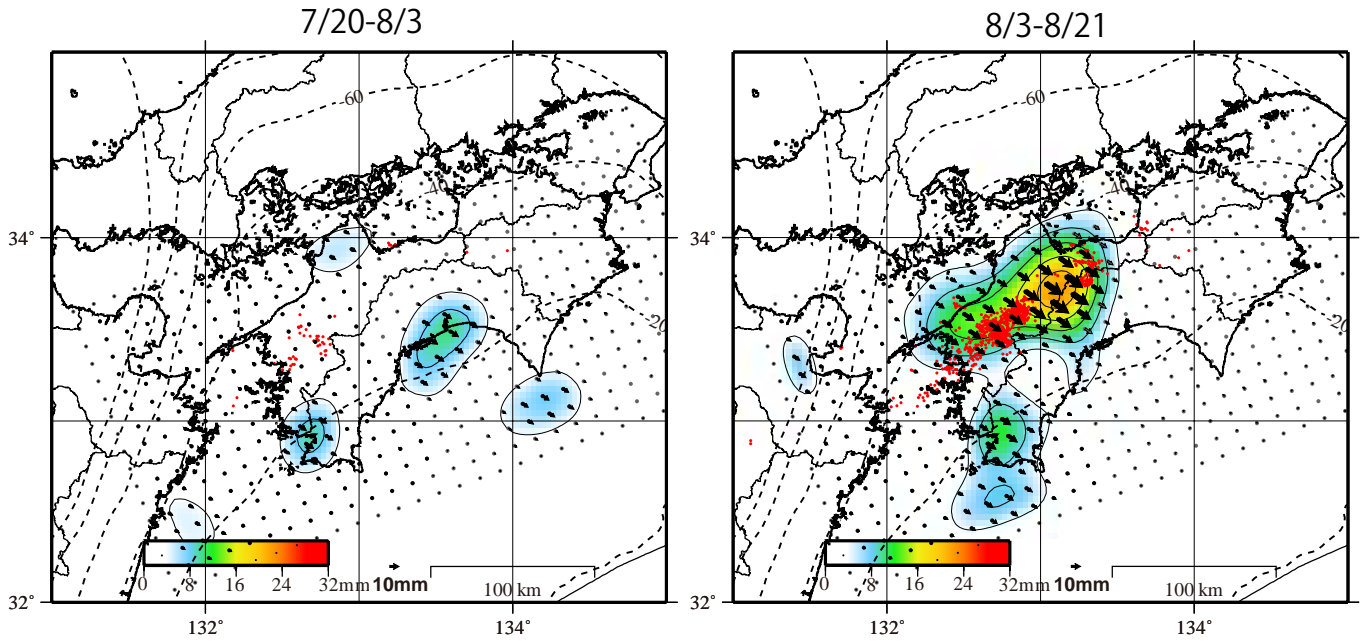
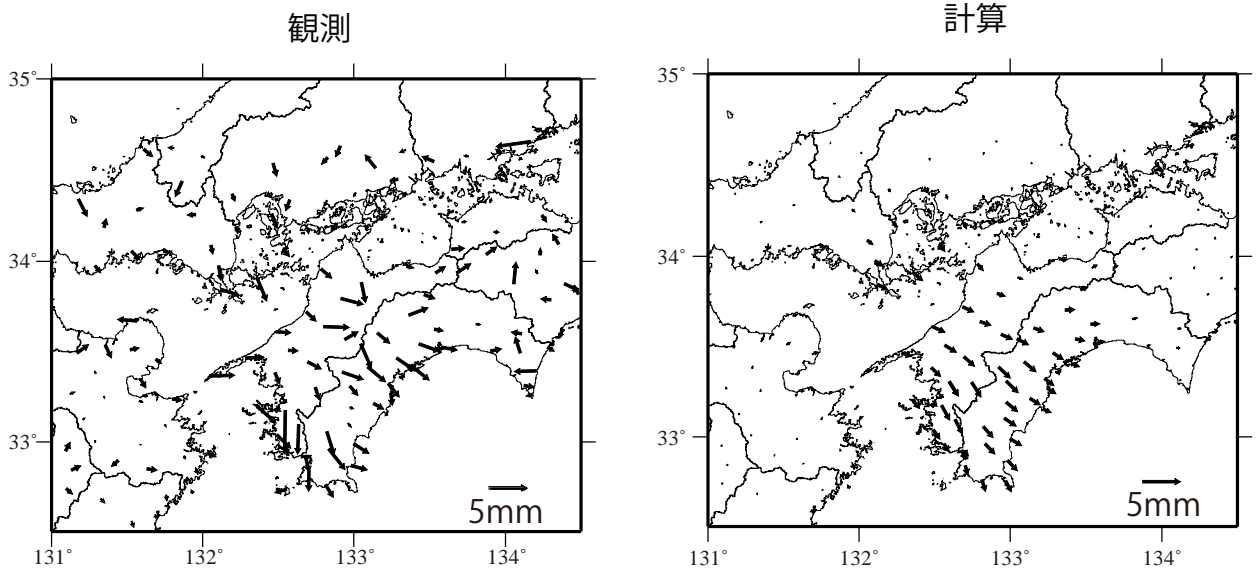


GNSSデータから推定された
四国地方の深部低周波微動と同期したスロースリップ(暫定)



推定したすべり量が標準偏差(σ)の3倍以上のグリッドを黒色表示



解析に使用した全観測点の座標時系列から共通に含まれる時間変化成分を取り除き、7/22-8/1の平均と8/17-21平均の差をとった値

解析に使用した観測点の範囲:概ね北緯32~34.6°、東経131~134.8°
 データ:F3解(2019/7/1-8/3)+R3解(2019/8/4-21)
 トレンド期間:2006/1/1-2009/1/1
 黒破線:フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)
 赤丸:低周波地震(気象庁一元化震源)
 コンター間隔:4mm
 固定局:三隅